

はじめに
やったこと
おわりに

進捗報告

高田 知樹

富山県立大学 電子・情報工学科

2023 年 05 月 12 日

打合せ

春休みに富山大学の田口先生と FlexSim のゼネティックとで打ち合わせを行い，卒論で作ったフレックスシムのモデルについて改善策などを話し合った

改善したいところ

- UI を見やすくする
- 出題する問題の順番を考える
- 問題ごとに選択肢を作成する

UI について

問題として出す画像のサイズをリアルタイムで拡大，縮小したかったが，そうするとサイズを変えるたび描画の処理が入り，あまり改善はできないということで今回は行わなかった。

問題の出題順番について

問題出題のアルゴリズムについて理解することができたのでさらなる改善ができる。

問題の選択肢について

問題ごとに選択肢を割り当てることができるようになった。

選択肢について

	処方箋画像	選択肢	正解
問題1	模擬処方箋_01.png	Array[5]: {A, B, C, E, P}	Array[2]: {E, P}
問題2	模擬処方箋_02.png	Array[5]: {A, B, C, D, E}	Array[2]: {B, C}

	選択肢
A	選択肢A
B	選択肢B
C	選択肢C

まとめ

- 問題の出題のアルゴリズムを教わった
- 問題ごとに選択肢を与えることができるようになった

今後

- データを取得した後の分析手法をもう少し考える
- 臨場感が弱かったところの対策をする
- 新しいものを取り入れるのか考える